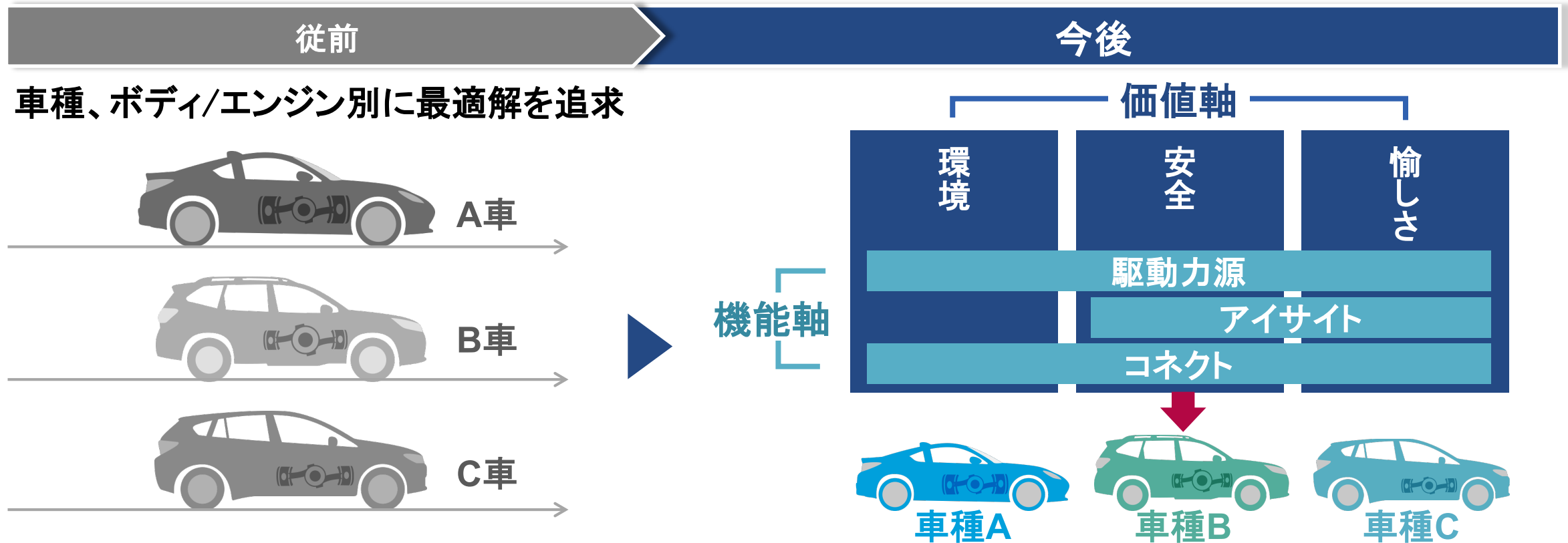


将来のSUBARUを実現しうる技術を養い、高め、蓄積する



開発効率と機動性を高め、次世代技術への比重を高める